



Salone del Mobile.Milano
Fiera Milano,
RHO HALL 9 C01-C03

リッツウェル、家具の表情を高める新マテリアル 「ORIGINAL STONE」を発表



天然石と人造石、全 9 タイプの オリジナルストーン を展開

リッツウェルは、家具のデザイン性と素材の魅力をさらに引き立てる新たなマテリアルコレクション「ORIGINAL STONE（オリジナルストーン）」をミラノサローネで発表いたします。本コレクションでは、天然大理石・天然御影石・人造大理石（クォーツエンジニアドストーン）の 3 種類、全 9 タイプの石材をラインナップ。自然が生み出す唯一無二の表情と、人工素材ならではの均質性や機能性を融合させ、リッツウェルの家具にこれまでにない奥行きと静謐な存在感をもたらします。

※同じくミラノサローネ 2026 で発表する「GT TABLE」の天板にお選びいただけるコレクションです。これらは 2026 年秋発売を予定しています。

素材の魅力を最大限に引き出すストーンコレクション

大地の奥深くで、何万年、何億年という時間をかけて形成される石。

その中には、地層の動き、鉱物の流れ、かつて存在した生命の痕跡までもが、静かに刻み込まれています。

同じものは、二つと存在しない。その不均一さこそが、天然大理石や御影石の美しさであり、時間そのもののカタチです。

一方、クォーツエンジニアドストーンは、均質でありながらも繊細な表情を持ち、洗練された安定感をもたらします。

それぞれの対照的な魅力が、静かな緊張感と豊かな陰影を生み出しデザインの幅を広げるとともに、空間における家具の存在感をより際立たせます。

異素材が生む「ゆらぎの均衡」

今年発表するリッツウェルの NEW COLLECTION のテーマは 異素材によって生まれる『ゆらぎの均衡』。木とスチール、石と金属、革という異素材を用いながら、静けさと緊張、重さと軽やかさといった 相反する要素を内包しており、それら是对立するのではなく、微妙なバランスの中で響き合い、座る人、使う人の心に静かな安定をもたらします。完璧ではないからこそ生まれる、ゆらぎのある均衡。職人の丁寧な手仕事美しい表情を際立たせ、リッツウェルならではの世界観を展開します。

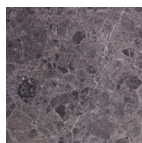
3種の石材ラインナップ

天然大理石

変成作用によって生まれる豊かな色彩と模様が特徴。研磨による美しい光沢と滑らかな手触りが、高級感を演出します。



PORTLAND TAUPE



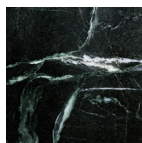
MARRON MARINACE



ROMANO



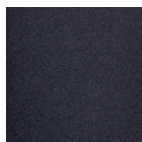
ROMANO TWO-TONE



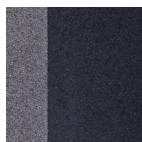
VERDE MACEDONIA

天然御影石

マグマの冷却によって形成された高い硬度と耐久性を誇る石材。均質で重厚感のある表情が特徴です。



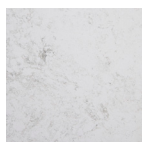
ZIMBABWE



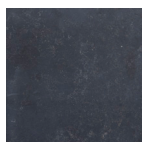
ZIMBABWE TWO-TONE

人造大理石（クォーツエンジニアドストーン）

石英を主成分とし、天然石の風合いと機能性を両立。キズや摩耗に強く、メンテナンス性にも優れています。



NEVADA SNOW



ECLIPSE

仕上げによって変化する多彩な表情

石材に、さらに人の手が加わることで多彩な表情が生まれます。

本コレクションでは、石材の個性を最大限に引き出すため、複数の仕上げを採用しました。

鏡面のように光を映す「本磨き仕上げ」、マットで落ち着いた質感の「水磨き仕上げ」、微細な凹凸による柔らかい手触りの「レザー仕上げ」、重厚で自然な素材感を生む「ビジャン仕上げ」、そしてナチュラルで軽やかな印象の「サンドブラスト仕上げ」。

視覚だけでなく触覚にまで訴えかけるこれらの仕上げが、石という素材に新たな解釈を与えています。

〔表面仕上げと石材の組み合わせ〕

- 本磨き仕上げ：VERDE MACEDONIA(ヴェルデ マケドニア)、ROMANO TWO-TONE(ロマーノ 2 トーン)
- 水磨き仕上げ：PORTLAND TAUPE(ポートランド トープ)、ZIMBABWE(ジンバブエ)、ECLIPSE(エクリプス)
- レザー仕上げ：MARRON MARINACE(マロン マリナーチェ)、ROMANO(ロマーノ)、ZIMBABWE TWO-TONE(ジンバブエ 2 トーン)、NEVADA SNOW(ネヴァダ スノー)
- ビジャン仕上げ：ZIMBABWE TWO-TONE(ジンバブエ 2 トーン)
- サンドブラスト仕上げ：ROMANO TWO-TONE(ロマーノ 2 トーン)

空間に深みをもたらすストーンの存在。リッツウェルが考える素材の本質。

深い漆黒が静けさを湛える石、光を含むようなグリーンが空間に瑞々しさを添える石、柔らかなアースカラーが温もりをもたらす石。それぞれが単なる素材に留まらず、空間の印象を決定づける“要素”として機能します。

木やレザーといった異素材と響き合うことで、コントラストと調和が共存する、上質で奥行きのある空間を創出します。

リッツウェルが大切にしてきたのは、過度な装飾ではなく、素材そのものが持つ美しさを引き出すこと。

「ORIGINAL STONE」は、その思想をさらに深化させる試みです。

素材の選定から仕上げに至るまで細部にこだわることで、静かでありながら強い存在感を放つ家具へと昇華させています。

自然が生み出した時間と、人の手が加える繊細な仕事。その両者が交差する地点に、家具としての新たな価値が立ち現れると考えています。

〈NEW PRODUCTS〉

「GT TABLE」

異素材の響きあいから生まれる“ゆらぎの均衡”

DESIGN : SHINSAKU MIYAMOTO



GT テーブルは、石・金属・革という異素材の響き合いから生まれた、静けさと緊張を併せ持つテーブルです。石の天板を支える二重構造のスチール脚には、一部に厚革があしらわれ、冷たさの中に人の温度を添えています。対角に交差する脚の構成が、完璧を超えた“ゆらぎの均衡”を描き出し、空間に呼吸と静かな動きをもたらします。石の重さと空気の軽やかさが一つになったような、緊張と静けさが共に息づく美しさが流れています。

〔商品仕様〕* 税別価格

リビングテーブル

W1140×D1140×H360 mm ￥750,000 ～ ￥870,000 / W1500×D750×H360 mm ￥710,000 ～ ￥830,000

ラウンジテーブル

W745×D745×H450 mm ￥470,000 ～ ￥560,000

サイドテーブル

W445×D445×H510 mm ￥330,000 ～ ￥390,000

〔天板種類〕

天然大理石：ポर्टランドトープ・マロンマリナーチェ・ヴェルデ マケドニア・ロマーノ・ロマーノ 2 トーン

天然御影石：ジンバブエ・ジンバブエ 2 トーン

人造大理石（クォーツエンジニアドストーン）：エクリプス・ネヴァダ スノー

〔脚部〕

スチール（ブラック）

〔UPGRADE〕

脚部：ステンレススチール（新色 2 色 / ヘアライン 6 色）

厚革手縫い：厚革 6 色



〈厚革手縫い〉



〈NEW PRODUCTS〉

「VESPER armchair」

人に寄り添う “ ウェル・バランス ”

DESIGN : ATELIER D.Q.

“Well-balanced” = “ほどよい均衡を保つ” という感覚的な要素を大事にしています。脚部の全体に流れるやさしい曲線とバックレストを支えるスチール製の細くて丸い四つの柱が、微妙なウェル・バランスを保ち、身体をやさしく受け止めるような座り心地を生み出しています。

〔商品仕様〕 *税別価格

アームチェア

W595×D575×H740 SH445 AH720 mm ￥256,000～￥312,000

〔木部〕

ウォールナット（オイルフィニッシュ NL *背裏：ウレタン塗装 NL）

ウォールナット（ウレタン塗装 NL *背裏：同色）

ナラ（オイルフィニッシュ NL・WH *背裏：ウレタン塗装 NL・mWH）

ナラ（ウレタン塗装 NL・BK *背裏：同色）

〔フレーム〕

スチール（ブラック）

〔UPGRADE〕

木部：マットウレタン塗装（ウォールナット材2色 / ナラ材3色）

フレーム：ステンレススチール（新色2色 / ヘアライン6色）

DESIGNER

国内、イタリアの家具メーカー勤務を経て現在に至る。同社チーフデザイナーとしてプロダクト、グラフィック、インテリアのアートディレクションを手掛ける。これまでに数多くの商品をミラノサローネで発表。

1978年福岡生まれ。大学卒業後、飛騨高山にて家具の製作に携わる。25歳で単身渡伊。イタリアのクラシック家具を製作する工房にて修行し、帰国後、独学で家具のデザインを始める。2005年リッツウェルに入社しデザイナーとして活動する中、2018年に代表取締役兼クリエイティブディレクターに就任。

2017年以降、「iF design award」、「red dot design award」、「Archiproducts Design Award」など数々の世界的なデザイン賞を受賞。

2019年には「JABARA AV BOARD」において、「red dot design award」のプロダクト部門最優秀賞にあたる「Best of the Best」を受賞している。



代表取締役 兼クリエイティブディレクター
宮本 晋作

Ritzwell



ritzwell.com

1992年、福岡で創業した「リッツウェル」。

創業時から世界を見据え、ミラノサローネ出展など積極的に海外活動を展開。その上質なデザインと日本ならではの繊細な手仕事により生み出される製品は、ドイツiFデザイン賞、RED DOT賞をはじめ、世界的に権威のあるデザインアワードの数々を受賞。また、海外のプロユーザーからの評価も高く、国内外のラグジュアリーホテルやリゾート、レジデンスなど、数多くの納品実績を持つ。

本社所在地：812-0888 福岡県福岡市博多区板付 5-2-9

【本リリースに関するお問合せ先】

※取材のお申込み、商品画像の使用についてもこちらにお問合せください

■株式会社リッツウェル 東京支店

〒107-0062 東京都港区南青山 2-13-7 マトリスビル 3F

TEL：03-5772-3460 FAX：03-5772-3461

担当窓口

広報担当 若山良子 mail：wakayama@ritzwell.com



PRESS